

令和5年3月3日



## 20<sup>th</sup> JAPAN YARN FAIR & 総合展「THE 尾州」開催結果



(公財)一宮地場産業ファッションデザインセンター (FDC) では、2月16日、17日の2日間、一宮市総合体育館において「20<sup>th</sup>JAPAN YARN FAIR & 総合展『THE 尾州』」を開催いたしました。

来場者数を含めた開催レポートをお知らせいたします。

### ○開催概要

会 期：令和5年2月16日(木)、17日(金)(午前10時～午後5時)

会 場：一宮市総合体育館 いちい信金アリーナ

来場者数：3,515名(ビジネス2,778名、一般・学生737名)

※前回2,329名(ビジネス1,924名、一般・学生405名)

### ○開催レポート

(公財)一宮地場産業ファッションデザインセンター (FDC) は、2月16日、17日の2日間、一宮市総合体育館にて、20<sup>th</sup> JAPAN YARN FAIR (以下「JY」) & 総合展「THE 尾州」を開催した。

出展企業数は、47社3団体(昨年35社1団体2大学)と大幅に増加した。

来場者からは、「初出展の企業も多く、とても盛況だった」といった意見があり、また、他県から出展したメーカーからは、「尾州産地のものづくりに携わる来場者が多く、実りある商談ができた。次回も出展したい。」との声も聞かれた。会場内では、出展企業各社は、新素材や新たな技術等の自社の強みを活かした幅広い素材を展示し、それを求める来場者との間で活発な商談が行われ、「原材料や燃料等高騰の中でも高品質を維持したものづくりを継続させたい」「尾州産地のランドマーク的イベントとして来年以降も継続して開催してほしい」など、今後の地場産業に対する切実な声が数多く寄せられた。

会期中には3,515名(内ビジネス関係者2,778名、一般・学生737名)が来場した。

ビジネス関係の来場者は2,778名で前回の1,924名と比べ854名の増となった。

業種ごとの内訳はテキスタイルメーカー25%、問屋・商社22%、アパレル・小売7%、その他繊維企業・団体学校行政等・他業種企業46%となっている。

ビジネス目的以外の来場者である一般市民・学生に関しては、737名と前回の405名を大幅に上回った。これは、過去最高の売上となった糸と布の市や東海地方初となる装苑賞の展示によるものと思われる。

総合展「THE 尾州」は、例年の①ジャパン・テキスタイル・コンテスト (JTC) 2022 優秀作品展②翔工房作品展③尾州インパナ塾作品展④ものづくりリレー作品展⑤尾州総合情報ポータルサイト「BISHU-JAPAN.com」⑥尾張繊維技術センター研究発表展示⑦一宮商工会議所のコスチュームタウンと一宮モーニング紹介コーナー⑧ハローワーク

一宮の相談コーナー⑨尾州マークコーナー⑩ひつじサミット尾州コーナーなど従来からの出展に加え、⑪装苑賞受賞作品展示⑫ナゴヤファッションコンテスト 2022 グランプリ作品展示⑬「いちのみや芸術商店街」作品展示⑭尾張西部地場産品特設販売コーナーなど、一宮市を中心とした尾州地域の多様な情報を来場者に訴求した。①、②、については、事前に撮影した動画を、展示会場内のモニターで放映するとともに、オンラインサイト「総合展『THE 尾州』ONLINE」にて配信した。

また、総合展メインイベントとして、suzusan のクリエイティブディレクターとして海外でも活躍する村瀬弘行氏による特別セミナー「手元の魅力・日本の価値の伝え方」を開催した。

## ○JY&総合展「THE 尾州」来場者内訳（カッコ内は前回実績）

|      | ビジネス目的来場者      |              |              |                |                  | 一般市民・学生来場者   |             |              | 総合計              |
|------|----------------|--------------|--------------|----------------|------------------|--------------|-------------|--------------|------------------|
|      | テキスタイル<br>メーカー | 問屋<br>商社     | アパレル<br>小売   | その他            | 計                | 一般           | 学生          | 計            |                  |
| 初 日  | 359<br>(237)   | 306<br>(222) | 113<br>(98)  | 719<br>(486)   | 1,497<br>(1,043) | 295<br>(151) | 107<br>(32) | 402<br>(183) | 1,899<br>(1,226) |
| 2 日目 | 330<br>(226)   | 314<br>(207) | 77<br>(81)   | 560<br>(367)   | 1,281<br>(881)   | 293<br>(207) | 42<br>(15)  | 335<br>(222) | 1,616<br>(1,103) |
| 合 計  | 689<br>(463)   | 620<br>(429) | 190<br>(179) | 1,279<br>(853) | 2,778<br>(1,924) | 588<br>(358) | 149<br>(47) | 737<br>(405) | 3,515<br>(2,329) |

（注）「その他」は、繊維関連企業・他業種企業・団体・行政関係者を含む

その他来場者

○総合展オンライン 1,012名

## 【JY&総合展「THE 尾州」の様子】

○ヤーン・フェア会場の様子



ヤーン・フェア会場



ヤーン・フェアを視察する大村愛知県知事（写真左）と  
中野一宮市長（写真中央）

○JTC2022 優秀作品展の概要

一般の部 18 点、学生の部 16 点を展示したほか、応募者の許可を得た作品をハンガー（80 点）にして展示し、ビジネスマッチングを図った。また、（一社）日本アパレル・ファッション産業協会（JAFIC）の協力により、グランプリ等の受賞作品を基にクリエイター3名が制作した衣装3点も展示した。来場者からは「アイデアの詰まった受賞作

品が多かった」「素敵な作品を見ることができ、とても楽しかった」といった声が上がった。



JTC2022 授賞式



JTC2022 受賞作品  
(左から準グランプリ・グランプリ・新人賞)

## ○特別企画



装苑賞受賞作品



特別セミナーの様子

## ○FDC 人材育成事業



尾州インパナ塾作品展



翔工房常設展示

<本資料のお問い合わせ>

(公財) 一宮地場産業ファッションデザインセンター

事務局長：本田

電話：0586-46-1361

内線：7945